

2012-1

一次試験・筆記解答・解説

p.38~49

一次試験・リスニング解答・解説

p.50~64

二次試験・面接解答・解説

p.65~68

一次試験採点欄

解き終わったら、得点を下の自己採点欄に記入して、合格点と比較しましょう。

(※配点は1問1点)

筆記		リスニング		合計
35	+	30	=	65
点		点		点

合格点

39
65点

解答一覧

一次試験・筆記

1	(1) 1	(6) 3	(11) 3
	(2) 2	(7) 2	(12) 4
	(3) 1	(8) 4	(13) 4
	(4) 3	(9) 2	(14) 1
	(5) 1	(10) 1	(15) 2

2	(16) 3	(18) 3	(20) 4
	(17) 4	(19) 2	

3	(21) 2	(23) 1	(25) 4
	(22) 4	(24) 3	

4 A	(26) 3	4 B	(28) 1
	(27) 4		(29) 2
			(30) 3

4 C	(31) 2	(33) 1	(35) 2
	(32) 2	(34) 3	

一次試験・リスニング

第1部	No. 1 2	No. 5 2	No. 9 3
	No. 2 3	No. 6 1	No.10 1
	No. 3 1	No. 7 3	
	No. 4 2	No. 8 1	

第2部	No.11 4	No.15 3	No.19 2
	No.12 3	No.16 1	No.20 4
	No.13 3	No.17 4	
	No.14 4	No.18 1	

第3部	No.21 2	No.25 2	No.29 1
	No.22 2	No.26 3	No.30 4
	No.23 3	No.27 4	
	No.24 1	No.28 4	

(1) 解答 1

訳

A 「マイク、明日の私たちの会議について伝えるために、ジルに電話した？」

解説

B 「ううん、**まだ**してないよ。昼食後に彼女に電話するよ」
have you called Jill ...? 「…ジルに電話した？」にマイクは No と答えているので、これに続く表現として適切なのは not yet 「まだしていない」。ここでは I haven't called her yet. ということ。over 「終わって」、always 「いつも」、sometimes 「ときどき」。

(2) 解答 2

訳

「ブライアンは来週、クラスの人たちと一緒に**水族館**を訪れる予定だ。彼はそこで、たくさんの種類の魚を見たいと思っている」

解説

選択肢はすべて場所を表す語だが、2 文目にある see many kinds of fish 「たくさんの種類の魚を見る」ことができるのは 2 の aquarium 「水族館」、college 「大学」、stadium 「競技場」、garage 「車庫」。

(3) 解答 1

訳

A 「これはおいしいトマトだね」

解説

B 「ありがとう。私たちの庭でそれを**育てた**」
空所に入る動詞の目的語の them は、A が言っている delicious tomatoes 「おいしいトマト」のこと。正解 1 の grew は grow 「～を育てる」の過去形。その他の選択肢は think 「～を思う」、fight 「～と戦う」、know 「～を知っている」の過去形。

(4) 解答 3

訳

「ジェフは日曜日に釣りに行った。彼は 9 匹の魚を釣った。1 匹はとても大きかったが、**その他は**小さかった」

解説

最後の文は、ジェフが釣った nine fish 「9 匹の魚」の説明である。文の前半が One ～ 「1 匹は～」なので、後半は the others ～ 「その他（の魚）は～」とする。another 「もう 1 つ」、ones 「もの」、all 「すべて」。

(5) 解答 1

訳

A「あなたが来週ローマへ行って聞いたわ」

B「それは**正しくない**よ。ぼくはパリへ行くんだ」

解説

heard は hear 「～を聞く」の過去形。A の you're going to Rome に対して B は I'm going to Paris. と言っているので、A が聞いたことは true 「本当の」ことではないということ。special 「特別な」、common 「共通の」、main 「主な」。

(6) 解答 3

訳

「ヘレンとユミコは学校のテニス部で**出会った**。今では彼女たちは仲良しだ」

解説

主語が人であることと、空所後に目的語が置かれずに in the tennis club at school 「学校のテニス部で」と続くことから、meet 「出会う」の過去形 met が正解。選択肢は put 「～を置く」、think 「～を思う」、find 「～を見つける」の過去形。

(7) 解答 2

訳

A「とても暑いね!」

B「はい、この**うちわ**を使って。涼しくなるよ」

解説

空所を含む文の動詞 use 「～を使う」と、次の文の cool ～ down 「～を涼しくする」に注目。選択肢で、使うと涼しくなるものは 2 の fan 「うちわ、扇風機」、line 「線」、hill 「丘」、head 「頭」。

(8) 解答 4

訳

「私の母はフランス出身なので、人は私がフランス語を話せると思っている。でも**実際には**、私は英語が話せるだけだ」

解説

People think ～ 「人は～と思っている」と、But ..., I can only ～ 「でも…、私は～ができるだけだ」との意味的な対比に注意する。in fact 「実際には」は、話題に事実を付け加える表現。

(9) 解答 2

訳

「そのロックグループはとても人気があったので、コンサート会場は人**でいっぱいだった**」

解説

ロックグループが very popular 「とても人気がある」ということから、be full of ～ 「～でいっぱいだ」という表現の、be を was にする。thick 「厚い」、deep 「深い」、high 「高い」。

(10) 解答 1

訳

「リサとリサの家族は昨年の夏にどこにも**出かけ**なかったので、今

年は旅行に行く計画を立てている」

解説

前半の didn't ~ last summer 「昨年の夏は～しなかった」と、後半の so they're planning to go on a trip 「だから旅行に行く計画を立てている」とのつながりを考える。go away で「(休暇などで) 出かける」という意味。昨年の夏は didn't go away 「どこにも出かけなかった」とわかる。

(11) 解答 3

訳

A 「7 時までには家に帰ると母に言ったの。約束を破りたくないから、もう行かなくちゃ」

B 「わかった」

解説

空所後の my promise 「私の約束」に注目して、break one's promise 「約束を破る」という表現にする。〈tell + (人) + that ~〉は「(人) に～と言う」。pass 「(～を) 通り過ぎる」、sell 「～を売る」、lend 「～を貸す」。

(12) 解答 4

訳

「ジムは新しい家を買ったので、自分の物を運ばなければならなかった。彼の友だちはみんな休暇中だったので、彼を手伝うことができなかった」

解説

ジムの友だちはみんな on vacation 「休暇中」のために、ジムに対して何ができなかったのかを考える。give ~ a hand で「～を手伝う」という意味。part 「部分」、color 「色」、front 「正面」。

(13) 解答 4

訳

A 「すみません。どこで世界地図を買えるか教えてくださいませんか」

B 「はい。5 階に書店がございます」

解説

B は a bookstore 「書店」が the fifth floor 「5 階」にあると言っているので、A は a world map 「世界地図」を買える場所を尋ねていると考える。場所を尋ねる疑問詞 where 「どこで」が正解。which 「どちら」、why 「なぜ」、what 「何」。

(14) 解答 1

訳

A 「ジャックは警察官だよな？」

B 「ううん、彼はお医者さんよ」

解説

「～ですよ」と相手に確認したり同意を求めたりするには、文が肯定文であれば、文末に否定の疑問形を続ける。ここでは Jack is

～で始まる文なので, isn't he? とする。

(15) 解答 2

訳

「私は自転車に乗ることができないが、私の兄[弟]はできる。私は兄[弟]に教えてくれるように頼んだ」

解説

〈ask + (人) + to ～(動詞の原形)〉で「(人) に～するように頼む」という意味。ここでの to teach me は、「私に(自転車の乗り方を) 教えてくれるように」ということ。1文目の my brother can の後ろには、ride a bike「自転車に乗る」が省略されている。

一次試験・筆記

2

問題編 p.38

(16) 解答 3

訳

息子「お母さん、気分が悪いんだ。たぶんぼくは今朝、家にいた方がいと思う」

解説

母親「わかったわ。あとでお医者さんに連れて行ってあげるわ」

息子の Maybe I should stay home「たぶんぼくは家にいた方がいい」と、母親の I'll take you to the doctor「あなたを医者へ連れて行く」から、息子は I don't feel well.「気分が悪い」ということがわかる。1の I'm going to leave. は「出かけます」。

(17) 解答 4

訳

男性1「やあ、ハリー。しばらくきみに会わなかったね」

男性2「2週間、台湾にいたんだ。昨日戻ってきたばかりだよ」

解説

男性2の I was in Taiwan「台湾にいたんだ」や I just got back yesterday.「昨日戻ってきたばかりだよ」とつながるのは4。seen は see「～に会う」の過去分詞, for a while は「しばらくの間」。2の I've been there before. は「ぼくは以前、そこへ行ったことがあるよ」。

(18) 解答 3

訳

息子「この問題は難しすぎるよ！」

父親「そんな簡単にあきらめちゃだめだ。手伝ってあげるよ」

解説

最後の I can help you.「手伝ってあげるよ」から、problem「問題」に取り組む息子にあきらめないように言っている3が正解。〈Don't ～(動詞の原形)〉で「～してはいけません」。give up は

「あきらめる」, easily は「簡単に」。4 の You can't stay here anymore. は「きみはもう、ここにいることはできない」。

(19) 解答 2

訳

職員「チケットを拝見してもよろしいですか」

男性「はい、どうぞ。私の席はどこですか」

職員「**私でご案内いたします、お客さま**」

解説

Where is my seat? 「私の席はどこですか」という男性の質問に対して、どの選択肢が自然な応答かを考える。I'll show you the way 「私でご案内いたします」と言っている 2 が正解。way は「(進む) 方向, 経路」という意味で使われている。1 の I'll be in the front seat, sir. は「私は前の座席におります、お客さま」。

(20) 解答 4

訳

妻「私たちのパスポートとカメラを持ってる？」

夫「うん、ぼくのかばんの中にあるよ」

妻「よかった。**旅行へ行く準備ができているわね**」

解説

they're in my bag の they は our passports and camera 「私たちのパスポートとカメラ」で、それらがかばんの中に入っているという状況から判断する。正解 4 の We're ready to ~ は「私たちは~する準備ができている」。3 の It was my pleasure. は「どういたしまして」。

一次試験・筆記

3

問題編 p.39

(21) 解答 2

正しい語順

解説

(Why **don't** we **go** swimming in) the lake tomorrow?

選択肢に why があることに注目し、Why don't we ~? 「~しませんか、~しましょうよ」と相手を誘う表現で文を始める。この後ろには動詞の原形がくるが、go ~ing で「~しに行く」という意味になるので、go swimming とする。最後に、前置詞の in を文末の the lake とつなげて「湖に」とする。

(22) 解答 4

正しい語順

解説

(The **long** softball practice **made** Kana very tired).

選択肢に動詞の made があることに注意して、〈make + (人) ~〉

「(人) を～の状態にする」という構文にすることがポイント。ここでは、made Kana very tired とする。次に、この前に置く主語を考える。日本文の主語は「香奈は」だが、英語では人ではない The long softball practice 「長時間のソフトボールの練習」を主語にするのが自然。「長時間のソフトボールの練習が、香奈をとても疲れた状態にした」と置き換えて考えるようにする。

(23) 解答 1

正しい語順

解説

(How **do you like** your new car), Brian?

How do you like ～? 「～はどうですか、～は気に入っていますか」という、相手に感想や印象を尋ねるときに使う表現で文を始める。like の後ろには、「あなたの新しい車」を意味する your new car を続ける。

(24) 解答 3

正しい語順

解説

(There **will be a test** on Tuesday) morning.

「～があります」は There is [are] ～で表すが、テストがあるのはこれから先なので、未来を表す助動詞 will を使う。will の後ろには動詞の原形がくるので There will be ～とし、a test 「テスト」を続ける。最後に、on を Tuesday morning 「火曜日の朝」とつなげる。

(25) 解答 4

正しい語順

解説

(John **hopes to become** an actor in) the future.

主語の John で文を始める。動詞の部分は、〈hope to ～(動詞の原形)〉「～することを望む」を使って hopes to become ～「～になりたい」とし、「俳優」を意味する an actor を続ける。最後に in を文末の the future とつなげて、in the future 「将来」とする。

一次試験・筆記

4A

問題編 p.40～41

ポイント

毎週1回公園の中を歩く、ウォーキングクラブの案内を目的とした掲示。時や場所を表す語句に注意して、いつ・どこを歩くのか、歩いたあとに何をするのか、雨が降ったときはどうするか、などを中心に読み取ろう。

全訳

もっと運動が必要ではありませんか。
ウォーキングクラブにご参加ください!

私たちは集まって、エルブリッジ市役所の近くにある、
美しいマーブルヘッド公園の中を歩きます。

どなたでも参加できます！

私たちは毎週日曜日の朝に集まりますが、毎週来ていただく必要はありません。お時間があれば、散歩のあと、「アリスのレストラン」でのヘルシーな朝食までごゆっくりお過ごしください。

雨が降ったときは、コミュニティーセンターのプールの中で歩き、それから 2 階の喫茶店で朝食をとります。

日時：毎週日曜日 午前 7 時から午前 8 時

集合場所：エルブリッジ・コミュニティーセンター

詳細は、555-5555 のアン・トンプソンにお電話ください。

語句

exercise「運動」、city hall「市役所」、don't have to ～「～する必要はない」、stay for ～「～までゆっくり過ごす」、healthy「ヘルシーな、健康に良い」、meeting place「集合場所」、phone「～に電話をする」

(26) 解答 3

質問の訳

「ウォーキングクラブの会員は雨の日に何をするか」

選択肢の訳

- 1 マーブルヘッド公園の中を歩く。
- 2 エルブリッジ市役所で会う。
- 3 コミュニティーセンターのプールの中で歩く。
- 4 「アリスのレストラン」へ行く。

解説

質問に on rainy days「雨の日に」とあるので、掲示の下から 5 行目の When it rains「雨が降ったときは」で始まる文を見る。掲示の in the pool at the community center「コミュニティーセンターのプールの中で」を、正解の 3 では in the community center pool と短く表現している。

(27) 解答 4

質問の訳

「クラブについてもっと知りたい人がしなければならないことは」

選択肢の訳

- 1 マーブルヘッド公園へ行く。
- 2 エルブリッジ市役所へ手紙を書く。
- 3 喫茶店でアリスに会う。
- 4 アン・トンプソンに電話をする。

解説

質問の If people want to know more about the club「クラブについてもっと知りたい場合は」とほぼ同じ意味を持つのが、掲示の最後の For more information「詳細は」。正解の 4 では、掲

示の phone「～に電話をする」の代わりに call が使われている。

一次試験・筆記

4B

問題編 p.42～43

12
年度第1回
筆記

ポイント

リン・ミルズと、彼女の子ども2人の世話をしているベビーシッターのキャシー・レナードとのEメールによるやりとり。リンはキャシーにいつ子守りをしてもらいたいのか、他にどのような依頼をしているかなどを理解し、それらに対するキャシーの回答を読み取ろう。

全訳

送信者：リン・ミルズ

受信者：キャシー・レナード

日付：2011年6月28日 18時39分

件名：スケジュールの変更

キャシーへ、

元気？ 来月の私のスケジュールを、ちょうど確認したところよ。

1つ問題があるの。7月16日にルークとケビンの子守りをするようにあなたに頼んだけど、私のミーティングは7月23日の土曜日にあるの。代わりにその日に来ることはできる？ 時間は同じよ。私は午前10時に家を出て、4時までには戻ってくるわ。

昼食についてもあなたに頼みたかったの。子どもたちにまた昼食を作ってくれる？ 子どもたちは、あなたが前回作ってくれたスパゲティが本当にお気に入りだったの。もし料理する時間がなければ、あなたと子どもたちにサンドイッチを置いていけるわ。昼食に何か必要なものがあれば、私が金曜日にそれを買に行くわよ。新しい日にちについて、すぐに私にEメールを送ってね。あなたが大丈夫だといいんだけど。あなたは、ルークとケビンのお気に入りのベビーシッターなのよ。

ありがとう、

リン・ミルズ

送信者：キャシー・レナード

受信者：リン・ミルズ

日付：2011年6月28日 20時12分

件名：問題ありません

ミルズ様、

Eメールをありがとうございます。23日は何の予定もないので、子守りをする日を変えられます。私の祖父母が週末の16日に訪ね

て来ます。これで祖父母と過ごす時間が増えるので、私はうれしいです。昼食についてですが、今回はピザとサラダを作りたいんです。ルークとケビンが私の料理を手伝ってくれたらと期待しています。楽しくなるでしょうね。またお子さんたちと遊ぶのを楽しみにしています。お子さんたちによろしくお伝えください！
それでは来月お会いしましょう、
キャシー

語句

schedule「スケジュール」、problem「問題」、instead「代わりに」、by ~「～までに」、go shopping for ~「～を買いに行く」、e-mail「～にEメールを送る、Eメール」、favorite「お気に入りの」、babysitter「ベビーシッター」、grandparents「祖父母」、spend「(時間)を過ごす」、look forward to ~ing「～するのを楽しみにする」、say hello to ~「～によろしく伝える」

(28) 解答 1

質問の訳

「ミルズさんは7月23日に何をするか」

選択肢の訳

- 1 ミーティングに行く。
- 2 買い物に行く。
- 3 旅行をする。
- 4 料理のレッスンを受ける。

解説

July 23rd「7月23日」にミルズさんが何をするかについては、最初のEメールを見る。その4文目後半に、my meeting is on Saturday, July 23rd「私のミーティングは7月23日の土曜日にあるの」と書かれている。このことをGo to a meeting.「ミーティングに行く」と表現している1が正解。

(29) 解答 2

質問の訳

「キャシーはなぜうれしいのか」

選択肢の訳

- 1 彼女はどちらの週末も仕事をすることができる。
- 2 彼女は自分の祖父母に会う時間が増える。
- 3 彼女は早く起きる必要がない。
- 4 彼女は昼食を作る必要がない。

解説

2番目のEメールを見る。その4文目はI'm glad「私はうれしい」で始まり、その理由がbecause now I'll have more time to spend with them「これで彼ら(祖父母)と過ごす時間が増えるので」と書かれている。正解の2では、spend with themの代わりにsee her grandparents「自分の祖父母に会う」が用いられている。

(30) 解答 3

質問の訳

選択肢の訳

「キャシーは昼食について何と言っているか」

- 1 彼女はミルズさんに、いくらかお金を置いていってほしい。
- 2 彼女はルークとケビンのお気に入りの食事を作るつもりだ。
- 3 **彼女はルークとケビンと一緒に料理するのは楽しいだろうと思っている。**
- 4 彼女はミルズさんをレストランへ連れて行きたい。

解説

2 番目の E メール の 6 文目に、I hope Luke and Kevin can help me with the cooking. とある。〈help + (人) + with ~〉は「(人)の~を手伝う」。the cooking とは、その前の文にある pizza and salad 「ピザとサラダ」を昼食に作ること。また次の文で、I think it'll be fun. 「楽しくなるでしょうね」とあり、it はルークとケビンが料理を手伝ってくれることを指している。正解は 3。

12
年度
第1回
筆記

一次試験・筆記

4C

問題編 p.44~45

ポイント

1853 年、アメリカ合衆国のメイン州にある孤島へ家族とともにやって来て、灯台守である父親が不在の 1 カ月間、1 人で灯台を守り続けた少女アビー・バージェスに関する 4 段落構成の英文。当時の灯台の役割、島へ来たときにアビーがした父親の手伝い、父親が不在中の状況などを中心に理解しよう。

全訳

アビー・バージェス

約 200 年前、アメリカ合衆国には飛行機や電車がなかったので、人々は旅行するのに船を使った。船にはとても危険な地域があったので、これらの場所に灯台が建てられた。夜に、灯台のてっぺんの明かりを見ると、船上の人たちは注意しなければならないということがわかった。灯台を管理する人たちは灯台守と呼ばれ、彼らの仕事はとても重要だった。

1853 年に、アビー・バージェスという名前の 14 歳の少女が、家族と一緒にメイン州のある島へ引っ越してきた。その島には他に誰も住んでおらず、アビーの父親は灯台守だった。アビーは灯台で、父親の手伝いをした。彼女は灯台の明かりを掃除したり、他の多くのことをしたりする方法を学んだ。明かりは朝まで明るく光っていなければならなかった。

1856 年の冬の直前、アビーの父親は食物を買うために島を離れなければならなかった。いちばん近くの町へ到達するのに、ボー

トで 25 マイル行かなければならなかった。父親はアビーに、家族と灯台を守るように言った。父親が出かけたあと、大きな嵐がやって来て、それは 100 年のうちで最大の嵐だった。4 週間雨や雪が降ったので、アビーの父親は島へ戻って来ることができなかった。アビーは 1 カ月間、1 人で灯台を守った。

ついに、アビーの父親は帰ってきた。家族が無事だったので、彼はとてもうれしかった。アビーはすばらしい活躍をした。彼女の働きが多くの人たちの命を救った。アビーは 1862 年に、補佐の灯台守になった。

語句

dangerous 「危険な」, built<build 「～を建てる」の過去分詞, careful 「注意深い」, take care of ～ 「～を管理[保護]する」, lighthouse keeper(s) 「灯台守」, named 「～という名前の」, island 「島」, Maine 「メイン州」, No other people ～ 「他に誰も～ない」, brightly 「明るく」, nearest<near 「近い」の最上級, storm 「嵐」, by oneself 「1人で」, finally 「ついに」, save 「～を救う」

(31) 解答 2

質問の訳

「灯台は何をしたか」

選択肢の訳

- 1 船が他の船を見つける手助けをした。
- 2 船に危険な地域について知らせた。
- 3 人々に嵐が来ていることを知らせた。
- 4 夜に陸上にいる人々を助けた。

解説

第1段落の2文目前半で Some areas were very dangerous for ships 「船にはとても危険な地域があった」という状況が示され、そのために取られた策が、同じ文の後半で so lighthouses were built in these places 「だから、これらの場所に灯台が建てられた」と書かれている。さらに3文目にある At night, people on ships knew ... の内容を含めてまとめている 2 が正解。

(32) 解答 2

質問の訳

「アビー・バージェスはいつ島へ引っ越したか」

選択肢の訳

- 1 1852 年に。
- 2 1853 年に。
- 3 1856 年に。
- 4 1862 年に。

解説

第2段落の1文目に、In 1853, a 14-year-old girl named Abbie Burgess moved to an island 「1853年に、アビー・バージェスという名前の14歳の少女が、島へ引っ越してきた」と書かれている。

3 の 1856 年はアビーの父親が島を離れなければならなかった年（第3段落1文目）、4 の 1862 年はアビーが補佐の灯台守になった年（第4段落最後の文）。

(33) 解答 1

質問の訳

「アビーの父親は、なぜ島を離れなければならなかったのか」

選択肢の訳

- 1 食物を得るため。
- 2 仕事を見つけるため。
- 3 彼の家族に会うため。
- 4 船上の人たちを助けるため。

解説

第3段落の1文目に Abbie's father had to leave the island 「アビーの父親は島を離れなければならなかった」とあり、そのあとの to buy food 「食物を買うために」が島を離れた理由になっている。正解の1では、buy の代わりに get が用いられている。

(34) 解答 3

質問の訳

「大きな嵐はどのくらいの期間続いたか」

選択肢の訳

- 1 1 週間。
- 2 約 2 週間。
- 3 約 1 カ月。
- 4 100 日。

解説

the big storm 「大きな嵐」については、第3段落の4文目 After he left, a big storm came 以降に書かれている。次の5文目に It rained and snowed for four weeks 「4 週間雨や雪が降った」とあり、その次の6文目にも one month 「1 カ月」にわたってアビーが灯台を守ったと書かれている。したがって3が正解。

(35) 解答 2

質問の訳

「この話は何についてか」

選択肢の訳

- 1 アメリカ合衆国で最も古い灯台。
- 2 灯台を守った少女。
- 3 1800 年代に船で旅行した人たち。
- 4 メーン州の有名な島。

解説

この英文は、タイトルにもなっているアビー・バージェスについての話で、1853年にメーン州の島へ移ってからの出来事が中心に書かれている。第3段落の最後の文にある Abbie took care of the lighthouse by herself for one month. 「アビーは1カ月間、1人で灯台を守った」という内容がまとまっている2が正解。